

ご使用に際して、この説明書を必ずお読みください。また、必要な時に読めるよう大切に保管してください。

腰痛・関節痛・肩こり

消炎鎮痛

# 温感パップS

第3類医薬品

## 【特徴】

- 消炎鎮痛温感パップSは、消炎鎮痛効果と温感作用をあわせもったパップ剤です。
- 消炎鎮痛温感パップSは、サリチル酸グリコール、 $\ell$ -メントール等の消炎鎮痛成分にトウガラシエキスを配合していますので、心地よい温熱感で、腰痛、関節痛、肩こりなどによく効きます。
- 消炎鎮痛温感パップSは、粘着性にすぐれた基剤と伸縮性のある基布を使用していますので、ピッタリフィットします。

## ⚠ 使用上の注意

### ❌ してはいけないこと

(守らないと現在の症状が悪化したり、副作用が起こりやすくなる)  
 次の部位には使用しないこと  
 (1) 目の周囲、粘膜等。 (2) 湿疹、かぶれ、傷口。

### 🗨 相談すること

1. 次の人は、使用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること  
薬などによりアレルギー症状を起こしたことがある人。
2. 使用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに使用を中止し、この箱を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること

関係部位	症状
皮膚	発疹・発赤、かゆみ、痛み

3. 5～6日間使用しても症状がよくならない場合は使用を中止し、この箱を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること

【効能・効果】 腰痛、打撲、捻挫、肩こり、関節痛、筋肉痛、筋肉疲労、しもやけ

【用法・用量】 表面のプラスチックフィルムをはがし、患部に1日1～2回貼付する。

## ＜用法・用量に関連する注意＞

- (1) 用法・用量を厳守すること。
- (2) 小児に使用させる場合には、保護者の指導監督のもとに使用させること。
- (3) 打撲(うちみ)、捻挫には、はれがひいてから使用すること。
- (4) 汗をかいたら、患部がぬれているときは、よく拭き取ってから使用すること。
- (5) 本剤を貼った患部がコタツや電気毛布等で温めないこと。
- (6) 本剤を貼ったまま、あるいは剥がした直後に入浴しないこと。  
(強い刺激を感じることがあるので、少なくとも入浴の1時間前には剥がし、入浴後30分程してから使用すること。)
- (7) 本剤に触れた手で、目の周囲、口唇、鼻孔、その他の粘膜にさわらないこと。
- (8) 皮膚の弱い人は、本剤を同じ所に続けて使用しないこと。  
(使用前に腕の内側の皮膚の弱い箇所に、1～2cm角の小片を目安として半日以上貼り、発疹・発赤、かゆみ、かぶれ等の症状が起きないことを確かめてから使用すること。)

## 【成分・分量】 膏体100g (1000cm<sup>2</sup>)中

サリチル酸グリコール……………0.5g トウガラシエキス……………0.3g  
 $\ell$ -メントール……………0.2g (原薬換算量3.75g)  
 dL-カンフル……………0.3g

添加物として、ゼラチン、CMC-Na、D-ソルビトール、グリセリン、ポリアクリル酸、ポリアクリル酸Na、プロピレングリコール、尿素、エデト酸Na、カオリン、pH調節剤、その他3成分を含有する。

## 【保管及び取扱い上の注意】

- (1) 直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に保管すること。
- (2) 小児の手の届かない所に保管すること。
- (3) 他の容器に入れ替えないこと。未使用分はもとの袋に入れ、開封口のチャックをきちんと閉めて保管すること。  
(誤用の原因になったり品質が変わる。)
- (4) 使用期限を過ぎた製品は使用しないこと。

＜販売名＞ 消炎鎮痛温感パップS

＜包装＞ 30枚入 [6枚入×5袋] (1枚サイズ:10×14cm)

(お問い合わせ先)  
 本品についてのお問い合わせは、お買い求めのお店又は下記にお願致します。  
 帝國製薬株式会社 お客様相談室  
 電話 (0879)25-2363  
 受付時間 9:00～17:00  
 (土・日・祝日を除く)

副作用被害救済制度  
 ☎0120-149-931



製造販売元  
 帝國製薬株式会社  
 香川県東かがわ市三本松567番地

